

【彙報】（令和二年四月～令和三年三月）

◎令和二年度埼玉大学国語教育学会大会・総会

〇〇令和二年12月12日（土）オンライン

◇修士論文構想発表会（大学院1年生）

植田 百香 齋藤 和海

◇研究発表（大学院2年生）

「史記」における司馬遷の人間観について

阿川 智則

中島敦における〈詩人〉——「山月記」を中心に——

高橋 美帆

◇講演と対話

「研究の教育における主体性のあり方について」

——当事者としての感覚を手がかりに——

参加者 坂口 智（埼玉県新座市西堀小学校校長）

新妻千紘（埼玉大学教育学部講師）

司会 戸田 功（埼玉大学教育学部）

言語文化講座国語分野教授）

◇総会

◎令和二年度例会

〇令和三年2月13日（土）オンライン

◇卒業研究発表

新語・流行語に見られる意味拡張の分析

舟橋 広起

小学校国語科における教育漫才の実践的研究

——人間関係を育む学級経営づくりに関連して——

板垣 貴斗

小学校国語科における体系的な漢字指導の研究

望月さお美

一九〇〇年代前半における「憂鬱」小説について

六角 嘉紀

◇研究発表（修論発表）

「史記」における司馬遷の人間観について

阿川 智則

中島敦における〈詩人〉——「山月記」を中心に——

高橋 美帆

◇長期研修教員研究発表

酒井 崇・長野 祐子・辻 あゆみ

◇シンポジウム

「学習者」を育てる

——国際バカロレア「言語と文学」の理念と実践——

戸田遼太郎（山梨学院高等学校教諭）

「新学習指導要領と国際バカロレア」

山本 良（埼玉大学准教授）

◎令和二年度修士論文・卒業論文題目

○修士論文題目

「史記」における司馬遷の人間観について

阿川 智則

中島敦における〈詩人〉——「山月記」を中心に——

高橋 美帆

○卒業論文題目

源氏物語の世界観

安部 康祐

小学校国語科における教育漫才の実践的研究

——人間関係を育む学級経営づくりに関連して——

板垣 貴斗

自然主義文学の研究

尾崎 諒

大宰作品から見える家庭像について

小沼 紗也

『土佐日記』における仮託と異性装研究

親松 豊宗

高校生が古典を学ぶ意義についての研究

島田 栞

——教師はこれからの高校生にどのように古典を

教えていくべきか——

島田 栞

江戸川乱歩研究

―乱歩が生きた時代と『人間椅子』―

鈴木幸友貴

夏目漱石の前期三部作から見る女性像

壽山 その

小学校国語科におけるゲーミフィケーション的手法

鷹取 竜馬

あさのあつこの書く〈少年〉

くなぜ少年なのか

高梨 侑実

『起業と倒産の失敗学』から何が学べるか

津久井亜美

明治文学と〈少女〉文化

橋本 沙季

岩橋玄樹におけるパニック障害の克服への道筋

長谷川優香

人間失格―大庭葉蔵に見られる精神疾患と

テキストとの関連性

波多野禎也

乱歩のジェンダー論から『諸戸道雄』の死を考える

羽瀨 楓

記における殺物起源神話の役割

廣谷 龍哉

小学校国語科における体系的な漢字指導の研究

望月さお美

一九〇〇年代前半における『憂鬱』小説について

六角 嘉紀

芥川賞と直木賞受賞作品における文体的特徴

中村 有里

新語・流行語に見られる意味の拡張の分析

舟橋 広起

『社会派』推理小説から近代社会と社会悪

竹田さくら

村田沙耶香「清潔な結婚」を読み解く

橋本 佳奈

唐代漢詩における韻文・散文の表現性と：略

大川勇一郎

出合いの場面におけるあいさつの実態

井藤 匠

『少女地獄』から見るジェンダー問題

中崎 鈴香

『スペースオペラ』としての『銀河英雄伝説』

宮崎 杏佳

J-POPの流行歌における歌詞の特徴とその

変遷

山原健太郎

角田光代作品から見る母娘の関係性

曾根奈津木

### ◎研究奨励賞受賞論文

芥川賞と直木賞の受賞作品における純文学と

大衆文学の文体的特徴

中村 有里

新語・流行語に見られる意味の拡張の分析

舟橋 広起

小学校国語科における教育漫才の実践的研究

―人間関係を育む字級経営づくりに関連して―

板垣 貴斗

明治文学と〈少女〉文化

橋本 沙季

小学校国語科における体系的な漢字指導の研究

望月さお美

一九〇〇年代前半における『憂鬱』小説について

六角 嘉紀

### 編集後記

埼玉大学国語教育論叢第25号をお届けします。本号では、幼稚園教育や英国児童文学、さらには漢文学、高等学校における「探究活動」と、広くことばと教育の問題に関わる興味深い論稿を掲載することができました。会員諸氏には、ますます意欲的にご投稿くださいますようお願いいたします。(T)